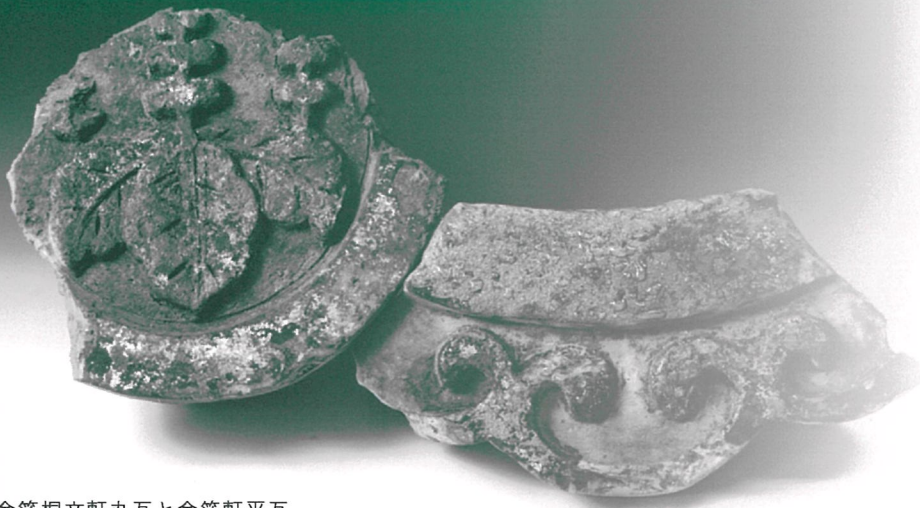


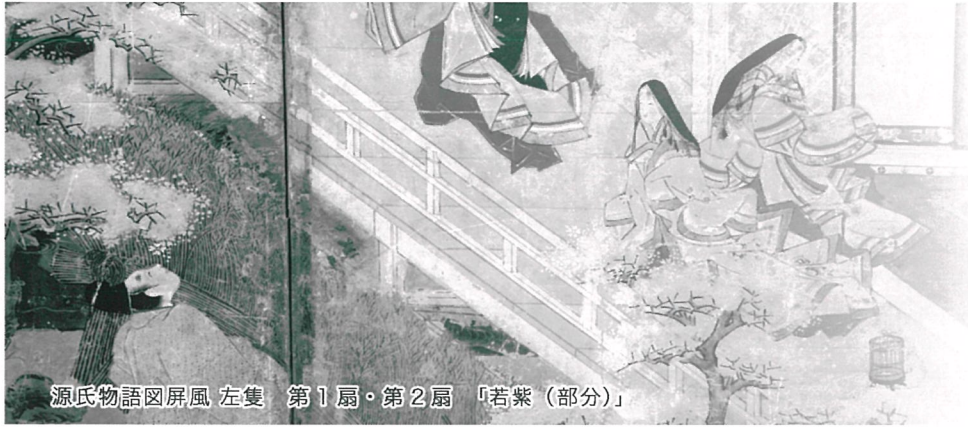
常設展

岡山の歴史と文化

新収蔵品とテーマ別で綴るその魅力



金箔桐文軒丸瓦と金箔軒平瓦



源氏物語図屏風 左隻 第1扇・第2扇 「若紫(部分)」

平成 27 年

4/14 (火) ~ 5/6 (水・振休)

岡山シティミュージアム 4階展示室



火燗鶴首徳利
桃山時代

休館日 毎週月曜日 (5月4日は開館)
 開館時間 午前10時~午後6時まで
 (入館は午後5時30分まで)
 入場料 一般: 300円 (240円)、
 大学生・高校生: 200円 (160円)
 ※中学生以下、65歳以上は無料
 () 内は20名様以上の団体料金

今回が初公開となる近年の新収蔵品 (寄贈品・寄託品) と「城下町 岡山」「古備前 木村コレクション」「南方遺跡出土品」「備中足守藩 木下家資料」などテーマ別の優品を中心に、岡山の歴史と文化の魅力を紐解きます。

いつもの常設展示室から飛び出して、別の展示室を使うので、岡山城本丸跡出土の主要な金箔瓦 (岡山市教育委員会蔵) を一堂に集めるなど、普段展示できないものの展示も見どころです。(出展は約 100 点)



菊花散双鶴柄鏡
室町時代 (16世紀)

当館初公開の新収蔵品

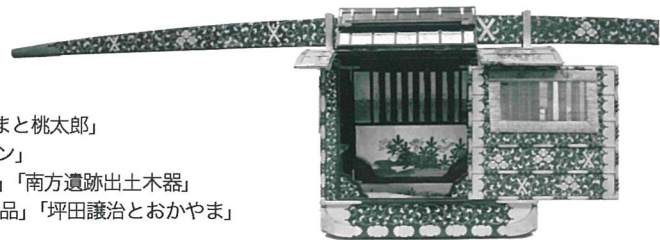
- ①源氏物語屏風、②玉井伊三郎収集品 (銅鏡) より③油彩画 3点 (海見久子画)、④山水花鳥人物図押絵貼屏風 (① 収蔵品、②③=寄贈品、④=寄託品)

グッズ関連

新しいミュージアムグッズとして一筆箋・3種類を発売します。
 デザインは、
 ・古備前 木村コレクション「火燗鶴首徳利」他複数
 ・源氏物語屏風「若紫」の場面より
 ・銅鏡 玉井伊三郎収集品「菊花散双鶴柄鏡」等 です。

展示テーマ

「城下町 岡山」「おかやまと桃太郎」
 「古備前 木村コレクション」
 「備中足守藩 木下家資料」「南方遺跡出土木器」
 「岡山の自然」「季節の逸品」「坪田譲治とおかやま」
 (以上、展示順)



唐草違棒紋時絵乗物 江戸時代

